

沖 縄

沖縄の景気は、個人消費、観光が好調を持続し、拡大。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、家電品販売も増加し、好調を維持。住宅建築は、貸家が増加し、持ち直し。設備投資は、貨物車販売が増加したほか、建築着工床面積も増加し、上向き。公共工事は、国、独立行政法人等、県、市町村いずれも増加し、持ち直し。輸出は、輸送機械、一般機械、パルプ・古紙が増加し、持ち直し。

生産活動は、金属製品、鉱業、プラスチック製品が増加したものの、食料品、化学・石油製品が減少し、全体では横這い。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調を維持。雇用は、完全失業率が低下し、改善。

先行きは、拡大が続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								